



土器川蓬萊橋付近

▲市長 土器川は国土交通省の管理であり、本年9月策定の「土器川水系河川整備計画」では、丸亀市域での具体的な対策整備として、潮止堰下流での土器川東面の堤防を強化する整備と、蓬萊橋までの堤防を新たに東側に新設する引堤を行うことでの川の断面の拡大とあわせた曲がり緩和することなどにより、流下能力の向上を図る整備などが示された。

まずは、土器川の現状での喫緊の課題で、長年の本市要望事項であった蓬萊橋付近の堤防強化整備の早期実現に向け、事業主体である国土交通省と連携を図っていく。

いじめへの対応 どう改善する

☐尾崎議員 いじめ問題を解決するうえで、教育行政の積極的な役割が期待されている。この間、隠ぺいなど大きな問題も発覚したが、こういう事態をなくするため、いじめへの対応改善を図ることについて見解を伺う。

▲教育長 いじめ対応では、隠ぺいなどの批判の背景にある問題を分析し、改善を図ることが急務だと考えている。国でも、いじめを防止したり、問題を隠さず適切に対応した教員や学校をプラス評価したりする方針が示された。本市でも、すべての小中学校で、いじめについて話し合いを実施したが、その際、学校が教育委員会に望むことと



いう項目を盛り込んだ。

各学校からは、教職員の増員や弁護士など専門家の助言が得られる体制づくりなどの要望が出てきたが、これを踏まえ、現在教育委員会事務局で、具体策を検討している。

個人情報管理 現状と改善策は

☐横川議員 個人情報が入った書類やUSBメモリーなどを庁外に持ち出し、紛失や盗難に遭うケースが頻発している。危機管理意識の向上と管理体制の改善が求められるが、学校や市役所での管理の現状と、今後どう徹底していくのか聞きたい。

▲教育部長 学校内の教育情報に関しては、記憶媒体などを責任者の許可なく校外に持ち出さないなどの基準を定め管理している。今後、教職員への情報管理の更なる徹底や、USBメモリーなどにデータを保存できないようにするなどシステム面の改善を図りたい。

▲総務部長 市の行政情報に関しては、個人のUSBメモリーなどの利用を原則禁止し、デー

タの保存も情報担当課が貸与するUSBメモリーでしかできない。利用する職員の情報管理に対する意識づけが何よりも重要であり、今後も職員の意識向上や計画的な研修実施に努める。

給食業者の選定 雇用をどう考える

☐藤田議員 25年度からの学校給食調理業務の委託業者選定が行われたが、その際の応募事業者資格条件に、事業者は現従業員を引き継がなければならないという条件を入れていなかった。結果的に現在の事業者が決まったが、もし事業者が変わっていたら、現にそこで働いている人にとって解雇もあり得た。現在働いている人の雇用について、どのように考えていたのか。

▲教育部長 今回のプロポーザル方式による事業者選定審査では、地元雇用を図る観点から、現従業員の継続雇用や地元雇用を提案しているかどうかも評価した。現従業員を引き継ぐことを事業実施の条件とはしていないが、総合的に判断して最も適切な事業者を選定できる条件だ

つたと考えている。



個人情報保護

広域行政での対応は

☐ 三木議員 自治体間の連携や広域行政の取り組みが、個人情報保護や情報公開の対策が十分なまま進展している。自治体間で意識や制度が異なる中、条例整備の必要性など課題や今後の対応をどう考えているのか。

▲ 市長 情報の取り扱いについては、個人情報保護や情報公開の運用が市町間で異なることがないよう共通認識を持つことが必要だと考えている。したがって、関係市町の情報担当課で統一的な運用を早急に協議していきたい。一律に取り扱いルールを定めることが難しい課題につ

いては、施策や事業を展開する際に、市町間の協議事項に盛り込んでいきたい。外部に情報提供する場合、常に情報漏えいのリスクを念頭に置き、人権尊重の観点から情報管理や個人情報保護に万全を期したい。

丸亀城への植樹

考え方を問う

☐ 国方議員 団体からの寄附により丸亀城に記念植樹をしたようだが、別の団体からの申し出は断るなど、団体により取り扱いが異なっている。植樹には賛成だが、今のままでは不公平だと感じる。見解を聞きたい。

▲ 教育部長 今回の植樹は、丸亀ライオンズクラブから、小浜市とのクラブ間の友好を深めるための記念植樹として寄附の申し出があった。小浜市は京極家とゆかりが深く、植樹場所も文化財保護の面で問題ないと判断したが、十分な協議が整っておらず、市の植栽行為と民間の記念行事との関係などで誤解を招き、関係者に大変迷惑をかけた。丸亀城は市のシンボルであり、国指定の史跡でもあることから、

今後団体から記念植樹による寄附の申し出があれば、石垣や遺構への影響など諸条件を検討し、関係機関との調整が整えば、文化庁に申請したい。

公共施設の予約に

ネットシステムを

☐ 内田議員 市内の文化、スポーツなどの公共施設をネット予約できるシステムを導入した場合、どの程度の費用と効果が見込まれるのか。また、2市3町で取り組む定住自立圏構想の中で、ネット予約を広域的に進めていく考えはないか。

▲ 総務部長 ネット予約システムの一例として、県が管理運営するかがわ電子自治体システムがある。このシステムを利用した場合、年間約140万円の負担金のほか、入力情報を管理する人件費などが必要になる。窓口での施設予約事務はかなりあることから、システム導入により現在の業務量を相当削減できると見込んでいる。定住自立圏で取り組んだ場合、新たなシステム導入の初期投資や限られた圏域内での利用にとどまること

一般質問

から、かがわ電子自治体システムを活用する方が効果的であり、その利用参加については、今後総合的に検討したい。

すべての地域で

防災マップ作成を

☐ 中谷議員 災害の被害は、海岸付近での津波や山間部でのため池の崩壊など地域により異なることから、コミュニティやさらに狭い自治会単位での防災の取り組みが必要である。地域の特性に応じた避難計画作成のためにも、コミュニティレベルで活用できる防災マップ作成が重要だが、市で予算措置を行い、すべてのコミュニティでマップ作成に取り組む考えはあるか。

▲ 消防長 災害発生時には、地域で作成した防災マップが非常に有効だと認識している。コミュニティや自主防災組織などで必要だと判断した場合は、地元住民が参画して作成するのが効果的だと考えており、作成費用はコミュニティまちづくり補助金を活用してもらいたい。市としても情報提供など防災マップ作成に積極的に協力していく。

平成24年中の議会活動状況

本会議運営状況				委員会等開催状況				
区分		定例会	臨時会	合計	区分		委員会	協議会等
招集回数		4	1	5回	常任委員会	総務委員会	5	4
会期延日数		82	1	83日		教育民生委員会	5	12
本会議日数		28	1	29日		都市経済委員会	5	7
						生活環境委員会	5	8
議案議決内容	原案可決	127	2	129件	特別委員会	行財政対策特別委員会	3	
	原案否決	0	0	0件		議会改革特別委員会	7	
	専決承認	2	2	4件		一般・特会決算委員会	5	
	認定その他	8	1	9件		企業会計決算委員会	2	
	計	137	5	142件		懲罰特別委員会	1	
選挙・選任		2	2	4件	その他	全員協議会	11	
請願		1	0	1件		議会運営委員会	22	
陳情		0	0	0件		各派会長会	11	
決議・意見書		2	0	2件		広報広聴委員会	18	

【連絡先】

丸亀市議会事務局
TEL 24-8828
丸亀市大手町2-3-1



メールアドレス
gikai@city.marugame.lg.jp

議事に関する意見・感想募集します。

ご案内

次回の定例会は
3月上旬に開会
予定です。

議会の動き

10・11・12月

10月

- 1日 一般会計決算特別委員会
- 2日 一般会計決算特別委員会
- 4日 議会改革特別委員会
- 9日 総務委員会勉強会
- 12日 広報広聴委員会
- 22日 議会報告会
- 23日 都市経済委員会協議会
- 31日 議会運営委員会
議会改革特別委員会
広報広聴委員会

11月

- 5日 教育民生委員会協議会
- 12日 議会運営委員会
- 13日 都市経済委員会勉強会
- 16日 教育民生委員会協議会
- 19日 全員協議会

- 生活環境委員会協議会
- 20日 議会運営委員会
- 26日 各派会長会
- 30日 12月定例会初日
(～12月19日まで)

- 全員協議会
- 議会運営委員会

12月

- 7日 議会運営委員会
- 10日 広報広聴委員会
- 11日 教育民生委員会
都市経済委員会
- 14日 生活環境委員会
生活環境委員会協議会
生活環境委員会勉強会
総務委員会
総務委員会協議会
- 19日 教育民生委員会協議会
行財政対策特別委員会

第2回 議会報告会

10月22日・市民会館 23日・アイレックス

119名の方が参加され、議会報告会が開催されました。6月、9月定例会の報告と質疑応答で市政に対して議論しました。主な質問、ご意見は次のとおりです。



質 総合運動公園野球場に

問 ついて、建設費や維持費を考えると、今そのような施設を造る必要はない。もう少し、規模を縮小すべきではないか。

答 建設費の2分の1は国庫補助金で、残りの2分の1は緊急防災・減災事業債を借り入れる。その元利償還金の8割は交付税で措置され、市の実質負担は1割程度で建設する計画である。

質 6月、9月の市議会を

問 傍聴して、一問一答方式は、良いと思ったが、理事者の答弁は、従来と変わらず長いままだった。そうすると、1時間という時間では、十分な議論が尽くせないと感じた。もう少し、議員の質問時間を延ばすよう前向きに取り組んで欲しい。

答 その件については、現在、理事者と調整中である。時間短縮の方法として、ワイヤレスマイクの導入や最初のあいさつも省略するなど検討し、工夫していく。

質 学校体育館の2階に備蓄倉庫が設置されているが、廊下や階段が狭く、柵の高さも高いので改善を求めた。市からの回答は、市職員が搬出入するので大丈夫であるとの答えであったが、災害時に市職員が対応できるか疑問である。議会からも理事者側にこの意見を伝えて欲しい。

答 ご意見は、理事者に伝えるが、その他の意見も参考に今後検討する。

質 コミュニティバス停留

問 所の増設は考えているか。

答 理想は500メートル以内の設置であるが、利用者の問題もあり、地域からの要望は、すぐには対応できない。見直しは、その都度、行っている。これからも意見を寄せていただきたい。

質 丸亀市は民生委員の割合が他市に比べて少ないと思われるが、今後、定数見直しを考えているか。

答 高齢社会の中で民生委員の役割は大切であると考え、希望する人が少ないのも現状である。今後は、制度が充実するよう努力していく。

質 市営住宅で高齢者の事故が発生し、お風呂で亡くなった何日もそのままだったというようなことを聞いたが、このような事故を防ぐ対策はあるか。

答 一つの方法として、非常用ボタンの活用もあるが、コミュニティ活動の充実も必要であると思う。

質 多数の質問やご意見、ご

問 提言ありがとうございます。今後の議会活動のために活用させていただきます。

編集 後記

朝夕の犬の散歩。時々ところが暗くなります。ごみの不法投棄です。先日も土器川に捨てられたごみを見ました。ペットボトルや空き缶など。大部分は海底の藻くずとなり、分解して自然に戻るのに何百年も要するといわれています。

人間は地球という惑星がなると、地上にはいなかったはず。空気や水、食べ物ひとつにしても母なる地球（大地）がもたらしてくれたものです。短絡的に表現すれば、ごみの不法投棄は母なる大地をいじめること、ひいては自分の命を害することです。不法投棄をする人は一部ですが、してはならないことを幼いときから徹底して教えたものです。

広報広聴委員 小野健一

お知らせ

・吉本一幸議員が1月12日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。
・横田隼人議員が12月31日付で辞職されました。